

新浜で繋がる、 自然・ひと・歴史展

宮城野区東部に位置する新浜は、17世紀初頭から400年の歴史が続いてきた海辺の集落である。東日本大震災の津波で甚大な被害を受けたが、町内会を中心に行政、大学などの協働による支援の下、復興まちづくりの指針がまとまった。被災から蘇りつつある生態系の今後を見守り、この地に続いてきた暮らしの伝統を振り返る試みについて、東北学院大学を中心とする研究者とゼミ生による共同研究の成果をパネルで紹介します。

展示期間：2020年2月2日(日)～2月16日(日)

開場時間：午前9時30分～午後5時30分

ただし、2月16日は午後3時までとなります。

展示会場：仙台市若林区文化センター1階 ギャラリーわかぶん

(仙台市若林区南小泉1丁目1番1号)

【ギャラリートーク】

2月15日(土)午後1時30分(予定)から実施します。

お話は 東北学院大学文学部 菊池慶子先生を予定しています。

主催：仙台市若林図書館(指定管理者 株式会社ヴィアックス)

共催：東北学院大学学長研究助成金「生態系サービスの享受を最大化する『里浜復興シナリオ』創出」プロジェクト、
東北学院大学教養学部平吹ゼミ・文学部菊池ゼミ

協力：新浜町内会、カントリーパーク新浜、南蒲生/砂浜海岸エコトーンモニタリングネットワーク

【問合せ先】仙台市若林図書館 電話：022-282-1175